

法政大学における100分授業への 移行事例に学ぶ

講師：法政大学情報メディア教育研究センター 教授 常盤 祐司氏

100 min

◆日時：2019年2月4日（月）15:00～

◆場所：多摩キャンパス1410号室

後楽園キャンパス31008号室

◆対象：本学教職員（専任・兼任は問いません）

中央大学では、2019年度から100分授業が導入されますが、授業時間が10分長くなることで、どのような変化が生じるのでしょうか。

この講演会では、授業時間が長くなることに対応した教育方法の工夫・改善の在り方について、2018年度から既に100分授業を導入している法政大学における事例紹介を通じて、教育改善につながる授業の方法や、授業運営を支える各種ツールの活用方法など、効果的な100分間の使い方について学びます。

■参加申込：以下のアドレス宛に、所属と氏名、参加希望会場をお知らせください。

E-mail：fd-sd-kouenkai@tamajs.chuo-u.ac.jp

（当日参加も可能ですが、参加者数把握のため、事前参加申し込みにご協力ください。）